

競技上及び審判上の大会要項

- 1 ベンチは組み合わせ番号が若い方を一塁側とし、攻守はジャンケンとする。
- 2 試合のイニング、試合時間について、以下の内容とする

区分	イニング	試合時間	ボール
学童1部	6回戦	90分(90分を過ぎて新しいイニングに入らない)	ケンコーJ号球
学童2部	5回戦	70分(70分を過ぎて新しいイニングに入らない)	
中等部	7回戦	90分(90分を過ぎて新しいイニングに入らない)	ケンコー M号球

ボールは、両チームからの出し合いとする。中等部と学童部の準決勝以降の試合は大会本部が提供する。

- 3 得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。ただし、学童2部はリーグ戦に於いてはコールドを適用しない。
- 4 リーグ戦は延長戦は行わず(2チームのブロックは特別延長戦を行う)、7回終了時又は制限時間を過ぎて同点の場合は、タイゲームとして正式試合を打ち切り特別方法を適用し試合を続行する。
特別方法は最大2イニングまでとし、勝敗が決着しない場合は最終出場選手9名によるジャンケンで勝敗を決する。尚、決勝戦は2回までの延長を行う。

〈特別方法〉継続打順で、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者は順次前の打者とする。
- 5 降雨、日没等による正式試合の成立は4回完了時とする。また、それ以前はサスペンデッドゲームとする
- 6 選手登録に人数制限はないが、試合当日に出場できる選手は18名とする。なお、控え選手(最大9名)は忘れずに記入すること。
- 7 抗議のできるものは、監督と当該プレーヤーとする。(判定についての抗議は認められません)
- 8 監督はグラウンドに出てアドバイスができる。タイムは1試合3回までとする。
- 9 ベンチ入りは監督、コーチ2名、代表者、スコアラー、引率責任者の6名とし、その際選手と同じ帽子を着用すること。
- 10 捕手はレガース、プロテクター、ヘルメットを着用すること。また、打者、次打者、走者は両側にイヤーフラップのついたヘルメットを着用すること。尚 コーチャーは任意とする。
- 11 グラウンドルールは審判長に従ってください。
- 12 原則として試合開始時間に集合しないチームは棄権扱いとする。
- 13 審判員は出し合いとする。原則球審はビジターチームとする。
ただし、中等部と学童部の準決勝以降の試合の審判は大会本部が行う。
- 14 学童の試合で協会の定めた日程中に消化できない場合は、そのチームを棄権扱いとする。
尚、原則的に学校行事及び市主催の大会以外は日程の変更を認めない。
- 15 投球制限について、学童1部は70球、学童2部は60球(双方チームのスコアラーがカウントする。)
中等部については採用しません。
- 16 上記以外は全日本軟式野球連盟の野球規則のとおりとする。

《学童部ブロック予選について》

- ブロック長は大会で定められた日程期間中に予選を終了させるよう努める。
- 各チームは学校行事及び市内大会の日程を事前に報告しブロックの大会運営に協力する。
- ブロックの審判はブロック長のチームを中心に各チームが協力しあう。

リーグ戦 試合方法

1. 試合方法・・・学童1部・2部・中学女子・中学男子は1次リーグで1位チームが決勝トーナメント戦に進出する。
 - ※1次リーグは延長戦を実施しないが、2チームのブロックは特別延長を行い、順位の設定をする。
 - ※1次リーグ大会期間
抽選会終了後 ～ 12/24(日)
 - ※決勝トーナメント(1回戦～2又は3回戦)
1/6(土)～1/28(日)
 - 準決勝以降は、本部にて対応いたします。
2. 試合時間・・・大会要項2を参照
3. 延長戦・・・大会要項4を参照
4. 組み合わせ・・・1次リーグ～決勝トーナメントまでの組み合わせは別紙を参照
5. 順位の決め方・・・勝ち点の多いチームを上位とする。また勝ち点と同じ場合は失点率の低いチームを上位とする。また失点率と同じ場合は得点率の高いチームが上位となる。得点率も同じ場合は抽選とする。

①勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)

②失点率の計算方法・・・総失点÷守備イニング

(例) Aチーム 総失点(8点)÷守備イニング(12回)=0.666
Bチーム 総失点(9点)÷守備イニング(14回)=0.642
Bチームが上位となる。

③得点率の計算方法・・・総得点÷攻撃イニング

(例) Aチーム 総得点(8点)÷攻撃イニング(12回)=0.666
Bチーム 総得点(9点)÷攻撃イニング(14回)=0.642
Aチームが上位となる

6. 特殊な例・・・3チーム(あるいは4チーム)の試合すべてが0対0の引き分けの場合は下記の順に進出チームを決める
 - イ) 守備イニングの多いチームが上位
 - ロ) 攻撃イニングの少ないチームが上位
 - ハ) 抽選※抽選方法は最終出場選手9人による同時ジャンケンとする。